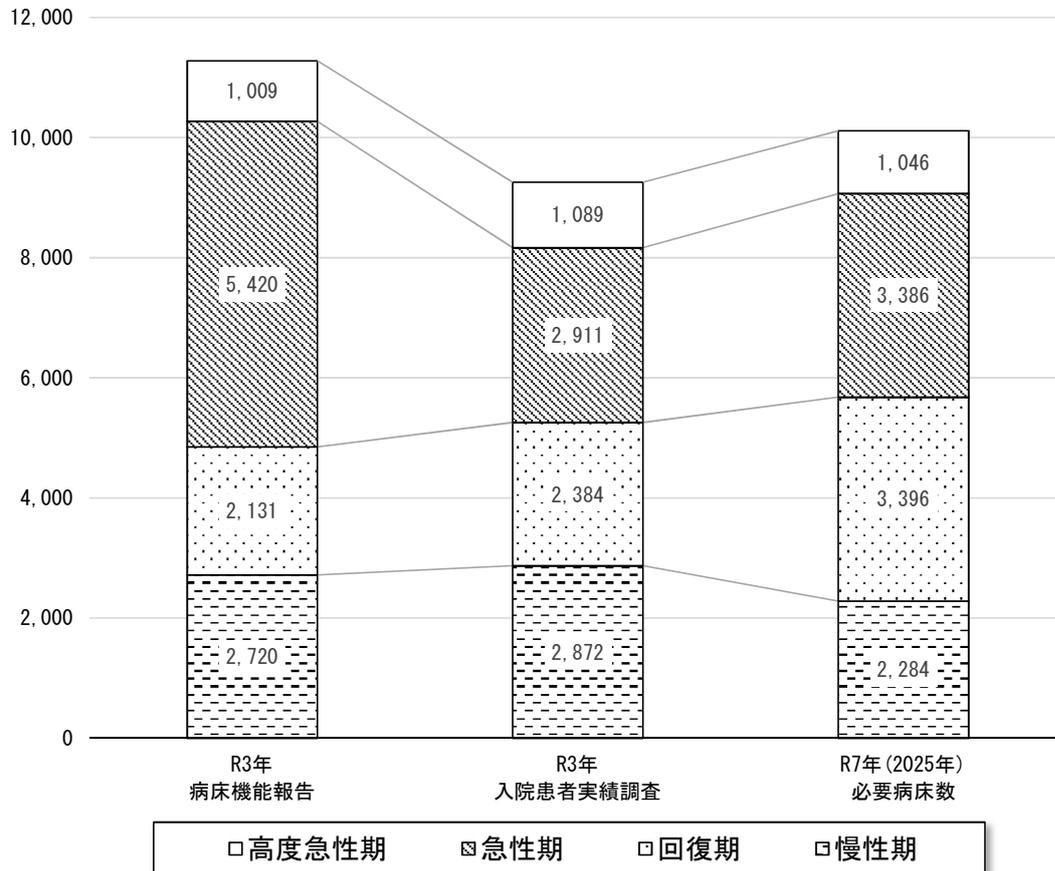


令和3年度入院患者実績調査結果について

— 令和7年(2025年)の必要病床数と入院患者実績調査の比較 —

1 香川県全体

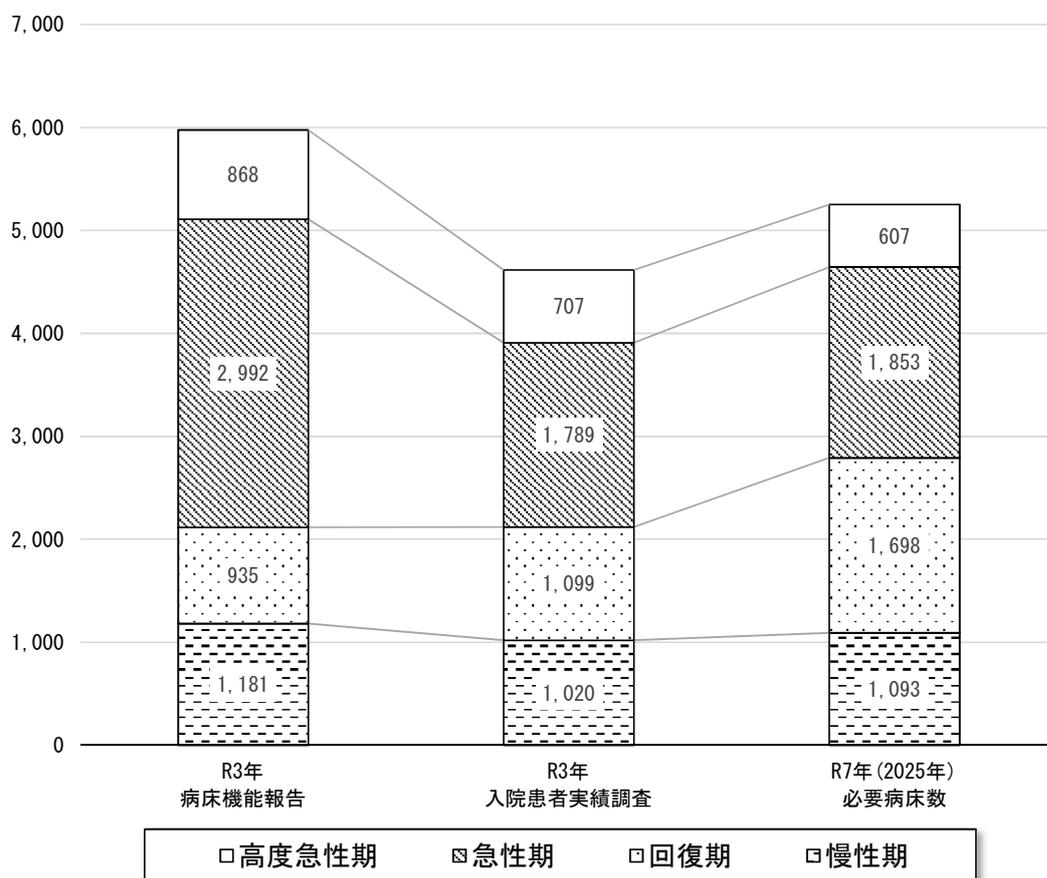


医療機能	R3年 病床機能報告	R3年 入院患者実績調査	R7年(2025年) 必要病床数
高度急性期	1,009	1,089	1,046
急性期	5,420	2,911	3,386
回復期	2,131	2,384	3,396
慢性期	2,720	2,872	2,284
合計	11,280	9,256	10,112

※ 入院患者実績調査の数値は、各医療機関から報告があった病床数を、地域医療構想で想定する稼働率(高度急性期75%、急性期90%、回復期90%、慢性期92%)で割り戻した病床数である。

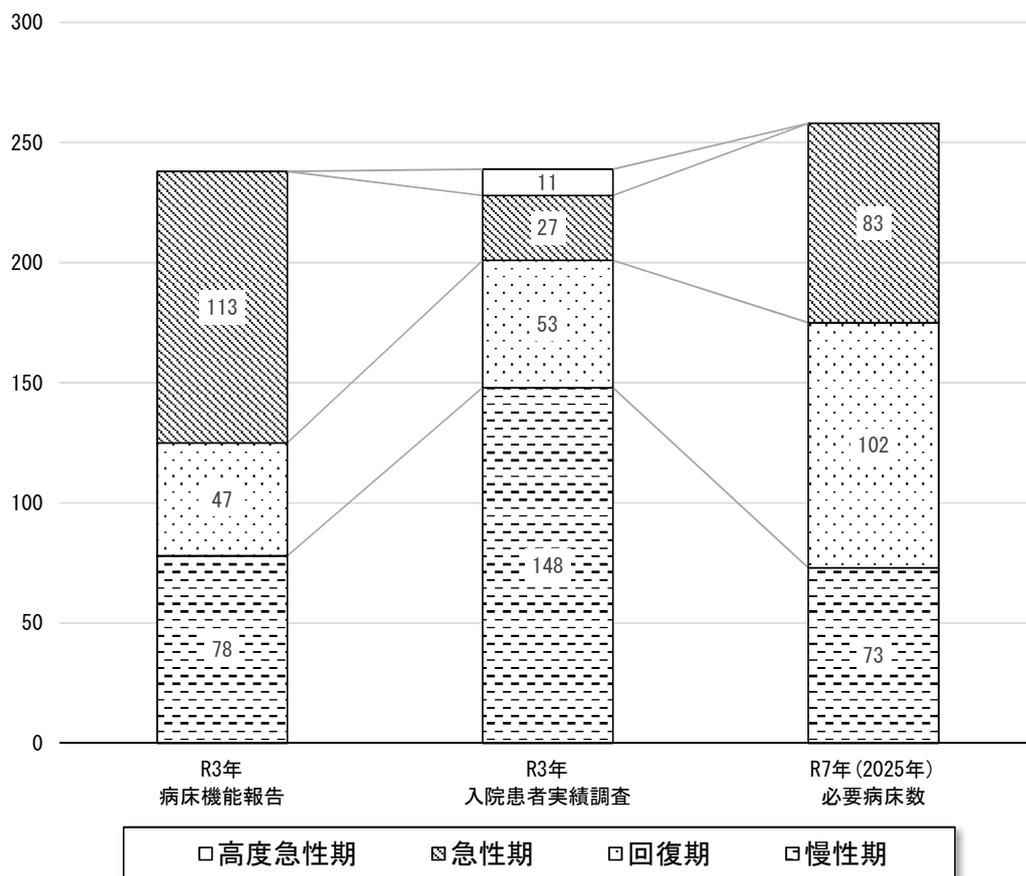
2 構想区域別

(1) 東部構想区域



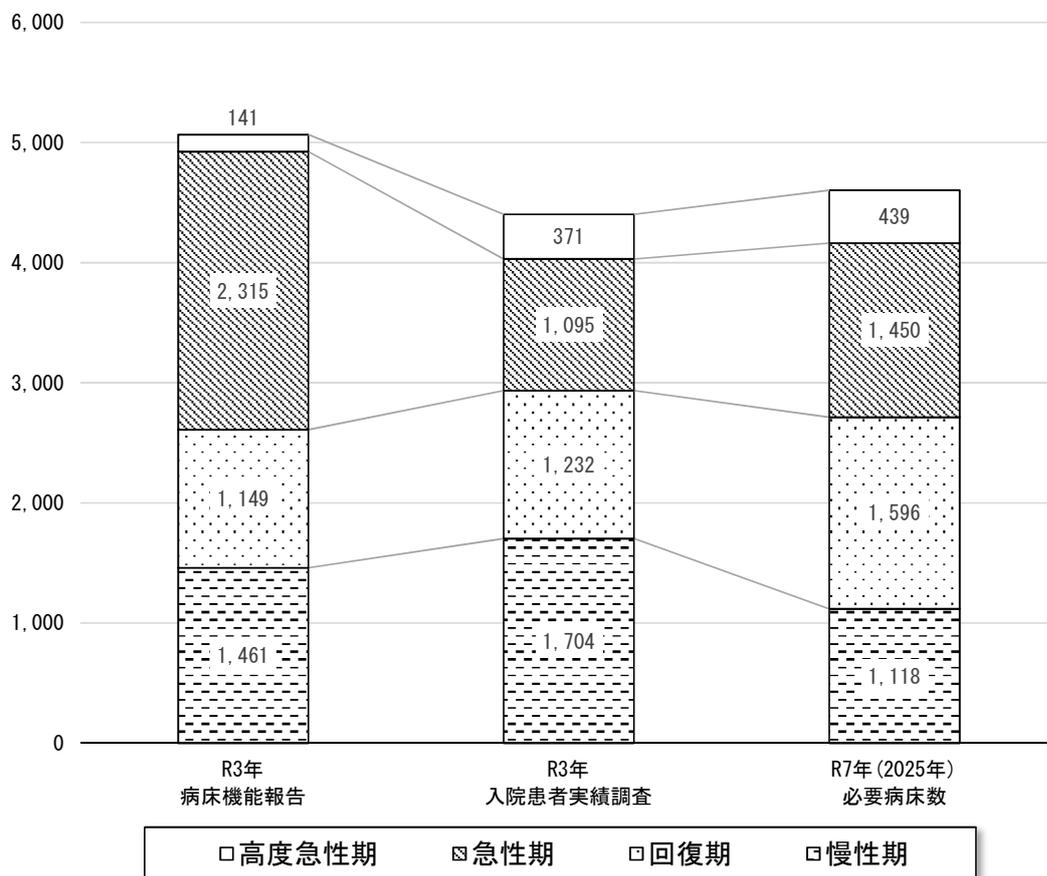
医療機能	R3年 病床機能報告	R3年 入院患者実績調査	R7年(2025年) 必要病床数
高度急性期	868	707	607
急性期	2,992	1,789	1,853
回復期	935	1,099	1,698
慢性期	1,181	1,020	1,093
合計	5,976	4,615	5,251

(2) 小豆構想区域



※ 合計においては、高度急性期の10未満の数値を0として計算している。

(3) 西部構想区域



医療機能	R3年 病床機能報告	R3年 入院患者実績調査	R7年(2025年) 必要病床数
高度急性期	141	371	439
急性期	2,315	1,095	1,450
回復期	1,149	1,232	1,596
慢性期	1,461	1,704	1,118
合計	5,066	4,402	4,603